

会 議 結 果 報 告 書

令和8年8月7日

会議の名称	令和8年度 第1回 舞鶴市人権教育・啓発推進計画審議会	
種別	☒ 附属機関 ☐ 懇話会等	
開催日時	令和8年7月31日（金） 14時00分～15：30	
開催場所	舞鶴市役所 別館6階 大会議室	
出席者	委員7名 事務局4名	
議題	<p>（1）舞鶴市人権に関する市民意識調査について</p> <p>（2）舞鶴市人権教育・啓発推進計画(10年)の中間見直し</p>	
公開の区分	☒ 公 開	
	☐ 部分公開	[理由]
傍聴者数	0 名	
審議結果 及び 主な意見等	別紙議事録のとおり	
会議録の作成様式	☐ 詳 細 ☒ 要 約	
備考		

担当課	舞鶴市 市民環境部 人権啓発推進課 TEL (0773)66-1022
-----	---

令和8年度 第1回 舞鶴市人権教育・啓発推進審議会【議事録・要約】

●日 時：令和8年7月31日（金）14：00～15：30

●場 所：舞鶴市役所 6階 大会議室

●参加者：薬師寺 公夫、池内 紀代子、田中 幸男、西口 洋、谷村 幸子、
水口 裕子、材木 敏志 （計7名）

●事務局：吉田部長、佐藤室長、砂田課長、菊地係長 （計4名）

●内 容：

● 会議の目的と背景

- 令和8年度第1回舞鶴市人権教育・啓発推進審議会が開催され、策定から5年を迎えた「第2次舞鶴市人権教育・啓発推進計画」の中間見直しに向けた協議を実施。
- 6月に実施された市民意識調査（有効回答率35.4%）の結果をベースに、現状の課題と後半5年間の方向性を検討。

● 市民意識調査の主な傾向

- 部落差別や子どもの人権において「インターネット・SNS関連」への関心や被害が急増している。
- 各人権課題に対する認知や意識に世代間ギャップや変化が見られる。

● 主な議論と委員からの意見

- **インターネット・SNSの課題**: ネット上のデマや誹謗中傷が深刻化しており、子どもを保護するための情報モラル教育や、教員への指導体制の強化が必要。
- **LGBT・パートナーシップ制度**: 舞鶴市で導入された「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」の現状や、同性婚を巡る国の動向について情報共有と意見交換を実施。
- **外国人住民の支援**: 外国籍住民が増加する中、習慣の違いを理解し合える多文化共生の地域づくりや就労・生活支援の重要性を確認。
- **障がい者の社会参加**: 身体障がい者に対する固定観念や「無理」という決めつけをなくし、実態に応じた就労や活動の機会を保障することの必要性。
- **人権教育の継承**: 教員や若い世代がこれまでの同和教育や人権教育の歴史を知る機会が減っているため、基礎的な学習や指導を継続・継承していくこと。
- **家庭教育と地域見守り**: 子どもの人権や規範意識の育成には、幼少期からの家庭での関わりや、地域全体での見守り・声かけが重要。

● 今後の予定

- 本日の意見および市民意識調査の結果を踏まえ、事務局が計画の素案を作成。
- 10月末頃に第2回審議会を開催し、さらに具体的な見直し内容の協議を進める。